

## 第 141 回「多摩研 10 分ゼミナール」参加記

三多摩支会 大滝 俊武

tohtaki@nifty.com

12 月 1 日(土)、三多摩支会主催の年末恒例の 10 分ゼミが開催された。八王子市民会館にて発表者 33 名、聴講のみの人等を含めて約 40 名の参加者で、朝 10 時から 7 時間弱のプレゼンが行われた。また、高島中小企業診断協会副会長の「地域資源活用プログラムの活用」の特別講演の後、三多摩支会の忘年会も開催された。

松浦三多摩支会長の開会挨拶に引き続き、午前中 12 件、午後 21 件の 10 分発表が行われた。

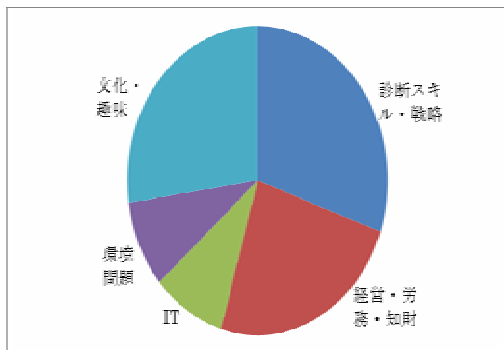
33 件の発表内容を分類して、次のように整理することができる。

### (1) 診断スキル・戦略関連

- ・ BSC やってます (バランススコアカードの実践と進化)
- ・ 商圈分析におけるマッピングツールの活用
- ・ 顧客戦略について等 10 件

### (2) 経営・労務・知財関連

- ・ 2007年 tncの活動
- ・ 刷新！火災保険
- ・ 地域中小企業知財活用助言の現場レポート等 8 件



### (3) IT 関連

- ・ Web2.0 時代の口コミ活用法
- ・ IT セルフチェック等 3 件

### (4) 環境問題関連

- ・ 中国の環境政策は本物？
- ・ 中小企業を取り込んだ地球温暖化対策への期待等 3 件

### (5) 文化・趣味関連

- ・ 「昭和を点検する」を聴く
- ・ 右脳の直観力と創造力で自分らしさを発揮しよう
- ・ マレーシアの魅力等 9 件

10 分ゼミの 10 日程後の 12 月 12 日に清水寺で発表された今年の世相を表す漢字は「偽」であるが、10 分ゼミにおいても、「真と偽」、「流れ、飛翔する」、「企業のコンプライアンスと内部統制」等の世相を反映するテーマがプレゼンされていたのも今年の特徴と言える。

以上の 33 件の中には、左脳的な発表と右脳的な発表が適度に混在していて、幅広い多岐にわたる発表を聞くことの出来た実り多い 10 分ゼミ・忘年会であった。

会員コーナ